

平成27年度 社会福祉法人弥富市社会福祉協議会事業報告

平成27年3月9日理事会、評議員会を開催し、平成27年度事業計画並びに予算が審議可決された。これに基づいて民間社会福祉事業の効果的運営と組織化活動を推進し、地域福祉の向上に努めた。具体的内容は次のとおりである。

【法人運営部門】

(1) 総務事業

(ア) 法人運営事業

○理事会・評議員会の開催

- ・平成27年6月 1日(月) 平成26年度 事業報告及び決算等の審議
- ・平成28年3月28日(月) 平成28年度 事業計画及び予算等の審議

○社会福祉協議会会員募集

本会の目的達成のため、区長・区長補助員を通じて会員加入に協力をいただいた。
[会費合計 3,766,209円]

(イ) 企画広報事業

高額寄付者等の顕彰を行い、社協だより『やとみの福祉』(8月、1月)の発行、本会ホームページや市の広報紙等を活用した情報発信等を行うことにより、本会に対する市民の理解と支援及び活動への参加を推進した。

(3) 福祉援助活動事業

(ア) 心配ごと相談所事業

○心配ごと相談所の運営

毎月3回(総合福祉センター2回、十四山総合福祉センター1回)

心配ごと相談(人権擁護委員・民生委員等による) 相談件数39件

法律相談(弁護士による) 相談件数113件

結婚相談(結婚相談員による) 相談件数 男性17件、女性3件

登録者数 男性 9名、女性2名

○見舞金の贈呈

[火事見舞; 2件]

○法外援護費支給

[支給実績; 6件]

(イ) 福祉用具短期貸出事業

車いすの短期貸出を行った。

[貸出件数; 70件、貸出台数; 89台、貸出日数; 559日]

(4) 資金貸付事業

(ア) 生活福祉資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会の生活福祉資金貸付制度の業務委託を受け、低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯等に対し、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図り安定した生活が送れるよう生活福祉資金貸付の相談や関係書類の確認、審査等を民生委員協議会と協力しながら行った。

[相談件数; 31件、貸付実績; 1件]

(イ) 暮らし資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会の暮らし資金制度の業務委託を受け、低所得世帯に対し、

生活を保全し経済的自立の助長を図るために、くらしの維持に必要なつなぎ資金の貸付相談や関係書類の確認、審査等を民生委員協議会と協力しながら行った。

[相談件数 ; 13件、貸付実績 ; 6件]

(5) 共同募金委員会

(ア) 共同募金委員会に関する事務を行った。

【地域福祉活動推進部門】

(1) 地域福祉事業

(ア) 福祉でまちづくり事業

○地域福祉活動事業

福祉施設での中学生、高校生の体験学習を促進する。

市内福祉施設等でのボランティア体験活動を通じて、社会福祉の啓発と青少年の社会参加の契機を図った。また、複数の市内福祉施設や団体と連携した事業展開により、福祉施設と地域の関わりや受援力（支援を受ける力）の意識化を図った。

・ 7月～8月に開催 参加者数 115名（延べ数）【実参加者数 88名】

（協力実施福祉施設）

社会福祉法人 弥富福祉会（輪中の郷） （高齢者 通所 入所）

社会福祉法人 愛燦会（長寿の里） （高齢者 通所 入所）

J A愛知厚生連（海南病院）

有限会社 光神（あい・ふれあい） （高齢者 通所）

株式会社主人公 風の子びれっじ （障がい児・者 通所）

青少年等ボランティアサークル Smile （地域活動）

本法人内チャレンジハウス弥富 （障がい者 通所）

本法人内地域活動支援センター十四山 （障がい者 通所）

（趣旨賛同福祉施設）

社会福祉法人 愛知県厚生事業団（愛厚弥富の里）（障がい者 通所 入所）

○結婚活動事業

独身男女の出会いの場づくりとして『やとみ婚活パーティー』を行った。

・ 11月22日（日） グリーンハウス弥富店 男性20名、女性17名参加
《カップル5組成立》

(イ) 団体育成事業

各種団体の活動費の助成を行うほか、事業計画及び実施の援助を行った。

・ 弥富市福寿会連合会（単位福寿会数 70クラブ）

役員会等及び各種行事開催協力

・ 弥富市遺族会

役員会及び各種行事開催協力

・ 身体障害者福祉会

各種行事開催協力

・ ひまわり会（心身障害児者父母の会）

各種行事開催協力

・ 弥富市子ども会連絡協議会

役員会等及び各種行事開催協力

(ウ) 戦没者追悼式受託事業

戦没者遺族らとともに『戦没者追悼式』を開催し、戦没者を偲び、平和を誓った。

・ 11月11日（水） 十四山スポーツセンター 80名参加

(2) 敬老事業

(ア) 敬老会受託事業

80歳以上の方対象に『敬老会』を開催し、長寿を祝った。(対象者3,243名)

- ・ 9月3日(木) 長島リゾート 湯あみの島(桑名市) 680名参加

(イ) 金婚式受託事業

金婚を迎えられたご夫婦を対象に『金婚式』を開催し、結婚50周年を祝った。

- ・ 11月3日(火・祝) 市総合福祉センター 63組参加/69組申込

(3) 共同募金配分金事業

(ア) 高齢者福祉活動事業

弥富市民生委員協議会の協力を得て、65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、『ふれあい昼食会』を開催した。

《市全体》

- ・ 7月27日(月) 市総合福祉センター 226名参加
- ・ 2月29日(月) 市総合福祉センター 234名参加

《地区別》

- ・ 10月16日(金) 白鳥学区 白鳥コミュニティセンター 41名参加
- ・ 10月19日(月) 十四山地区 十四山福祉センター 34名参加
- ・ 10月27日(火) 大藤・栄南学区 農村環境改善センター 16名参加
- ・ 11月16日(月) 弥生学区 市総合福祉センター 92名参加
- ・ 11月17日(火) 桜・日の出学区 社会教育センター 92名参加

(イ) 障害児者福祉活動事業

○心身障がい児機能回復訓練

- ・ 8月23日(日) 清州城、熱田神宮、名古屋港水族館見学
18名参加(付添含む)

○心身障がい者機能回復訓練

- ・ 3月10日(木) モクモク手づくりファーム(見学、散策)
ウイナー作り(体験) 78名参加(付添含む)

(ウ) 母子父子福祉活動事業

○母子・父子家庭社会見学

- ・ 8月23日(日) 清州城、熱田神宮、名古屋港水族館見学
8名参加(付添含む)

(エ) 児童青少年福祉活動事業

児童、生徒会の育成を図るため、学校募金実績額に応じて、配分金を交付した。

(オ) ボランティア活動育成事業

ボランティアセンターを設置し、積極的な広報活動により市民のボランティアに対する理解を深めるとともに、ボランティア育成援助や養成講座を行った。

○ボランティア団体・ボランティア登録

12グループ、登録213名(延べ数)【実数198名】

○ボランティア連絡協議会総会、役員会、部長会等開催協力

○“はじめての”ボランティア講座開催

- ・ 9月19日(土) 市総合福祉センター 74名参加
講師; 県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員長『鈴木 盈宏』氏
交流サロン、ブース出展

○西尾張ブロックボランティアフェスティバル

『つなごう きづこう ボランティアの力～あなたもわたしも～』

- ・ 11月29日(日) 扶桑町文化会館・中央公民館 来場者数 871名
講演会 講師;元愛知いのちの電話協会理事長『長岡 利貞』氏
交流サロン、ブース出展、福祉施設出店など

(カ) 福祉育成援助事業

市内の学校が行う福祉関係事業を支援し、社会福祉に関する実践学習の機会として、車椅子、視覚障がい者ガイドヘルプ、手話、点字、音訳、盲導犬を体験する『福祉実践教室』を実施した。

- ・ 10月 8日(木) 日の出小学校 4年生 84名参加
- ・ 10月21日(水) 桜小学校 4年生 68名参加
- ・ 10月23日(金) 栄南小学校 5、6年生 28名参加
- ・ 10月29日(木)、11月 5日(木)、13日(金)、12月14日(木)
1月25日(月)、 2月 1日(月)、 8日(月)
白鳥小学校 5年生 50名参加
- ・ 11月17日(火) 十四山東部小学校 4年生 21名参加
- ・ 11月19日(木) 弥富中学校 1年生 210名参加
- ・ 11月20日(金)、12月14日(月)、16日(水)
弥富北中学校 1年生 155名参加
- ・ 11月26日(木) 十四山西部小学校 3、4、5、6年生 82名参加
- ・ 12月 3日(木) 十四山中学校 1年生 52名参加
- ・ 1月26日(火) 大藤小学校 5、6年生 55名参加
- ・ 2月 9日(火) 弥生小学校 5年生 100名参加

学校と協働し、『ふくし学習プログラム』の作成に取り組んだ。

- ・ 白鳥小学校では、10月～3月にかけて、「障がい者福祉」や「高齢福祉」といった対象化された福祉の学びではなく、生徒自身も生活を送るこの弥富で毎日のあたりまえの暮らしを地域住民の話を聴くことや、交流を通して学ぶ取り組みを行った。『ふくし』は自身を含めた全ての人が対象である福祉観を意識したプログラムの形成に取り組んだ。
- ・ 弥富北中学校では、弥富(社会)がより住みやすい町となるために、福祉の視点を知り、興味を持ち、追求し、自身たちの考えをまとめる授業カリキュラムを行った。その中で、自己判断力や自己解決力を高める効果的な学習を行うために、正確な情報を外部からつかみ、そこに考察を加える過程を取り入れた。学校内で完結する学習でなく、地域の社会資源の活用を授業の中に取り入れた。

(キ) 災害ボランティアセンター事業

地域との協働による災害復興体制の基盤整備に向けて、災害ボランティアセンターの周知を図った。

(4) 歳末たすけあい配分金事業

(ア) 歳末たすけあい事業

○福祉映画会『硫黄島からの手紙』(戦後70年特別企画)

人に優しい社会づくりと社会参加の契機、市民の福祉への関心を高め、歳末たすけあい募金による相互のたすけあい意識の向上を図った。

- ・ 12月13日(日) 十四山スポーツセンター(第2アリーナ) 271名参加

【在宅福祉サービス推進部門】

(1) 居宅介護支援事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定居宅介護支援事業所の開設及び運営]

(ア) 居宅介護支援事業

○居宅介護支援事業

要介護状態及び要支援状態にある高齢者に対し、適正な指定居宅介護支援サービスの提供を行った。

【利用実績（要介護度別）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	4名	14名	16名	20名	8名	6名	5名	73名

○要介護認定調査受託事業

要介護認定調査を行った。 [調査件数 ; 81件]

○地域包括支援センター受託事業

弥富市地域包括支援センター北相談窓口の受託

高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を継続するためにはどのような支援が必要かを把握し、適切なサービス機関又は制度の利用を促す等の支援を行った。

【年間実績 対象区分別】

相談件数	民生委員協議会定例会出席	地域ケア会議出席
31件	12回	12回

(2) 訪問介護事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定訪問介護事業所の開設及び運営]

(ア) 訪問介護事業

○訪問介護事業

要介護老人等に対し、訪問介護サービスの提供を行った。

【利用実績（要介護度別）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	9名	12名	18名	14名	3名	2名	9名	67名
訪問回数	520回	556回	993回	1,133回	570回	280回	1,007回	5,059回

(イ) 居宅介護等事業

○居宅介護事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び児童に対し、居宅介護サービスの提供を行った。

【利用実績（区分別）】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児童	計
利用者数	13名	5名	6名	1名	25名
訪問回数	1,254回	127回	252回	24回	1,657回

○移動支援事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び児童に対し、移動介護サービスの提供を行った。

【利用実績（区分別）】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児童	計
利用者数	2名	9名	3名	1名	15名
訪問回数	40回	158回	89回	16回	303回

(ウ) ホームヘルプサービス事業

○ホームヘルパー派遣受託事業

介護保険法の規定による要介護認定又は要支援認定を受けた方以外に必要な家庭に対して、身体介護及び家事援助等を行えるよう体制を整えた。

○ホームヘルプ（自費）事業

自費によるホームヘルパーの派遣を行った。

[利用者数；3名、訪問回数；5回]

【福祉サービス利用支援部門】

(1) 相談支援事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定障害者相談支援事業所の開設及び運営]

(ア) 相談支援受託事業

○相談支援事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、難病等及び児童に対し、相談支援を行った。

【相談実績（区分別）】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	難病等	児童	計
利用者数	32名	36名	79名	3名	12名	162名

【支援方法（延べ件数）】

訪問	475件
来所相談	148件
同行	109件
電話相談	525件
電子メール	4件
個別支援会議	64件
連絡調整	141件
その他	37件
合計	1,503件

【相談者（延べ件数）】

本人	868件
家族	445件
職場	84件
作業所	42件
学校	13件
保育所	2件
行政	34件
関係機関	271件
その他	9件
合計	1,768件

○障害支援区分認定調査受託事業

障害支援区分認定調査を行った。

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児童	計
利用者数	20名	14名	23名	0名	57名

○海部南部圏域障害者地域自立支援協議会関係事業

障害者地域自立支援協議会等に参画した。

運営会議	全体会	専門部会	海部圏域会議	地域ケア会議
12回	2回	24回	4回	12回

○フリースペース『なごみの会』開催

- ・ 5月30日（土） 市総合福祉センター 30名参加（うちわ作り）
- ・ 7月25日（土） // 36名参加（そうめん）
- ・ 9月26日（土） // 30名参加（小物入れ作り）
- ・ 11月28日（土） // 32名参加
- ・ 1月30日（土） // 36名参加（絵手紙）
- ・ 3月26日（土） // 29名参加

- 『障がい者スポーツ交流会』開催
 - ・ 6月 6日(土) 市総合福祉センター 63名参加
(カローリング・フリーフロー・風船バレー)
 - ・ 11月14日(土) " 29名参加(風船バレー)

(2) 成年後見受託事業

(ア) 成年後見事業

- 成年後見制度に関する弁護士相談
毎月第1水曜日、市総合福祉センターで実施
相談者数15名
- 「成年後見制度普及啓発講演」開催
講談で学ぶ「成年後見制度」 講談師『神田織音(かんだおりね)』氏
・ 11月21日(土) 市総合福祉センター 120名参加

(3) 自立支援事業

(ア) 日常生活自立支援受託事業

○日常生活自立支援事業

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等の判断能力が十分でない方のために、福祉サービスを利用する際の援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりサービスを行った。

【利用実績(区分別)】

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	計
契約者数	3名	2名	1名	6名
相談・支援件数	224件	50件	4件	278件

(イ) 生活困窮者自立支援受託事業

○生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の自立の促進に関し、包括的な支援を行う相談支援窓口として『生活自立支援センター』の運営を行った。

	初回のみ	継続支援	計
利用者数	14名	41名	55名

【施設福祉部門】

(1) 就労継続支援事業B型

『チャレンジハウス弥富』の指定管理を受け、経営した。
就労の機会を通じ、生産活動にかかる知識や能力の向上を図った。
機能回復訓練や生産活動、交流会等の実施及び参加
[平成28年3月31日現在、利用者数; 17名]

(2) 地域活動支援センター

『地域活動支援センター十四山』の指定管理を受け、経営した。
創作活動や生産活動、交流会の実施及び参加
[平成28年3月31日現在、利用者数; 10名]

《赤い羽根共同募金》

10月1日から12月31日まで、区長・区長補助員を通じた『戸別募金』、弥富市商工会法人部の協力による各種事業所を対象とした『法人募金』、理事・評議員・女性の会等の協力による『街頭募金』、市内の小中学校等で『学校募金』及び金融機関窓口等での『設置募金』等を実施した。

種 別	募 金 額 (単位 ; 円)
戸 別 募 金	2, 4 1 7, 7 0 0
法 人 募 金	3 2 6, 1 5 9
街 頭 募 金	1 1 4, 1 4 0
学 校 募 金	1 8 7, 8 6 2
設置等 募 金	2 0 4, 0 5 1
職 域 募 金	2 8, 3 2 0
歳末たすけあい募金	5 1, 5 6 8
計	3, 3 2 9, 8 0 0